

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	きらめき宜野湾		公表日		令和7年 4月 1日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6		個別、集団活動が出来るスペースが確保できています	時間、活動内容、指導員の配置などを工夫し個別の活動や小集団での活動が出来るように環境を整えています。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6		個別の対応が必要な時には個別の対応を心がけています。不足時には事業所間でのフォロー体制が出来ています。	動きの大きな児童が制限されることなく楽しめる空間をつくるにはどうしたらよいのか考えていきます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6		児童の特性に合わせて行動カードを作り示しています。また、階段には手すり、といれも未就学用を設置しています。	今後もそれぞれの特性に合わせた表示と環境づくりを心がけます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6		個別療育の部屋として利用できる部屋があるので、状況に応じて個別対応しています。	今後もそれぞれの特性に合わせた環境づくりを心がけます。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6		対応可能な範囲で別室を利用しクールダウンするなどの対応を取っています。	今後もそれぞれの特性に合わせた環境づくりを心がけます。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6		週一回の事業所会議において情報交換や振り返りを行っています。	皆様のご協力に感謝いたします。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	1	保護者向け評価表はないが、日々保護者の声に耳を傾け、情報を共有し業務改善を心がけています。	皆様のご協力に感謝いたします。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		毎朝の朝礼や、週1回の事業所会議に情報交換を行い、その都度業務改善に繋げています。	皆様のご協力に感謝いたします。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	3	外部の第三者委員会は設けておりません。	外部の第三者委員会は設けておりません。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6		職員のスキルアップのため支援方法や虐待防止の研修を定期的実施しています。週1回研修動画が配信されています。	今後も職員が研修を受ける時間を設けスキルアップに繋げていきたいと思います。
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6		月に1回きらめき宜野湾公式LINEに支援プログラムを発信しています。	皆様のご協力に感謝いたします。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	6		モニタリング、送迎時にニーズや困り感を聞き取り、ケース会議で分析、評価をし計画書を作成しています。	皆様のご協力に感謝いたします。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6		ケース会議ではこれまで得た情報を共有し、職員全員が共通理解し意見を出し合い計画書を作成しています。	皆様のご協力に感謝いたします。
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6		計画書は事業所会議などで支援に繋げていけるように情報を共有しています。	皆様のご協力に感謝いたします。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	1	フォーマルなツールをつかったアセスメントは出来ていないが、日々児童の行動観察などを行い職員間で共有確認しています。	皆様のご協力に感謝いたします。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6		支援計画書には児童の支援に必要な項目が記載されています。	皆様のご協力に感謝いたします。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6		活動プログラムは作成担当職員を中心に、支援員の意見を聞き作成しています。	活動プログラムは作成担当職員を中心に、支援員の意見を聞き作成しています。

供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	活動プログラムは作成担当職員を中心に、支援員の意見を聞き作成しています。	活動プログラムは作成担当職員を中心に、支援員の意見を聞き作成しています。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	6	小集団で行う活動はプログラムで作成されており、状況に応じて個別にニーズを聞き取り組み合わせています。	皆様のご協力に感謝いたします。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	朝礼で本日の活動についての打ち合わせや職員配置等確認し支援しています。	皆様のご協力に感謝いたします。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	緊急な場合は支援終了後に情報共有を行い、日頃の振り返りは翌日の朝礼などで共有しています。	皆様のご協力に感謝いたします。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	日々の記録に関しては、出来るだけその日のうちに行っているが、支援の改善、検討は必要なので行っていきたい。	皆様のご協力に感謝いたします。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	モニタリングではこれまでの支援の評価や、今後のニーズの意見を出し合い児童に合った計画書の作成を心がけています。	皆様のご協力に感謝いたします。
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	児発管が担当者会議や関係機関との会議に参加し、情報の共有を心がけています。	皆様のご協力に感謝いたします。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	必要があればその都度情報交換をする機会を設け支援へとつなげています。	皆様のご協力に感謝いたします。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	保育園や幼稚園とは、モニタリングや関係機関連携会議において児童の情報共有や理解を行っています。また、日頃から、担任へ支援内容や様子などを伝え相互理解を図っています。	皆様のご協力に感謝いたします。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	現在利用の児童に関しては出来ていません。	今後は、継続的な児童の支援を行うために、就学移行時には情報の共有が出来るように、保護者、相談員と連携を取ってまいります。
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外務研修に参加させているか。			
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。			
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	6	地域の児童発達支援センターと連携はとれていません。	今後は必要に応じて連携していきたいと思えます。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	6	現在地域の子どもたちと交流する機会は設けられていません。	今後、地域と交流できるような機会を設けられるように企画していきたいと思えます。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	児童の送迎時、また、困り感があるときは面談する時間を設け話し合い、共通理解を心がけています。	皆様のご協力に感謝いたします。
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	1	研修に関しては掲示板に張りだしているが、ご家族参加での研修などは発信できていません。
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6		契約時や計画書更新時に管理者が保護者に説明を行っています。	皆様のご協力に感謝いたします。
36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6		モニタリングや、日頃の送迎時に保護者よりニーズを聞き取り支援計画書に記載しています。	皆様のご協力に感謝いたします。

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	6		契約時や計画書更新時に管理者が保護者に説明を行っています。	皆様のご協力に感謝いたします。
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6		定期的ではないが日頃から常に声をかけ保護者の声に耳を傾けるよう心がけています。	皆様のご協力に感謝いたします。
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	6		親子交流会を年に2回計画、兄弟、保護者同士が交流できる企画を行っています。	皆様のご協力に感謝いたします。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6		日頃から常に声をかけ保護者の声に耳を傾けるよう心がけています。また、どの支援員が相談を受けても管理者に報告し、適切に対応できるように心がけています。	皆様のご協力に感謝いたします。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6		きらめき宜野湾公式LINEにて活動のようすや連絡事項の発信をしています。	皆様のご協力に感謝いたします。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6		個人情報の書類は鍵のかかる書庫に保管し管理者が管理しています。また、作品や写真は個人が特定されないようにし、記載に関しては保護者に同意書で承諾をえています。	皆様のご協力に感謝いたします。
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	1	視覚情報のツールや伝える言葉の速さを意識し、具体的にわかりやすく伝えることを意識しています。	皆様のご協力に感謝いたします。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		6	事業所の行事に地域の方を招く運営は行っていません。	今後地域交流も企画できるようにしていきたいです。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6		マニュアルはプリントアウトし、職員が困ったときにいつでも確認できる場所に置いてあります。また、訓練は年に2回以上行っています。	皆様のご協力に感謝いたします。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6		災害を想定した訓練は年2回以上行っています。	皆様のご協力に感謝いたします。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6		契約時に保護者に聞き取り、服薬や発作、持病の情報を確認しています。	皆様のご協力に感謝いたします。
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6		現在食物アレルギーの児童は在籍していません。契約時に児童の状況確認は行っています。	今後対象児童の利用があったときは対応していきます。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6		マニュアルはプリントアウトし、職員が困ったときにいつでも確認できる場所に置いてあります。また、訓練は年に2回以上行っています。	皆様のご協力に感謝いたします。
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6		必要時はきらめき宜野湾公式LINEで発信しています。	皆様のご協力に感謝いたします。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6		ヒヤリハットがあった場合は職員間で早急に情報の共有を行い、いつでも内容が確認できるように職員が見やすい場所にファイルを置いてあります。	皆様のご協力に感謝いたします。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6		年に2回以上虐待防止の動画研修を受けています。	皆様のご協力に感謝いたします。
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6		管理者が契約時に保護者に説明をし、同意書に署名をいただいています。	皆様のご協力に感謝いたします。	